

園児マラソン 元気いっぱい

松山の幼稚園

松山市西垣生町の木の実幼稚園で22日、恒例のマラソン大会があり、園児計約270人が暖かい日差しの中、元気よく走り抜いた。子どもの心身を鍛えようと、園では一年を通して走ることに取り組んでいる。大会は大寒の頃に開き47回



沿道の声援を受けゴールを目指して走る園児—22日午前、松山市西垣生町

目。園庭を発着し近くの川沿いを回るコースで、年少と年中は約650m、年長は約1.5km。
走る前に「えいえいおー」と気合を入れ、各組の

男女別にスタートした。走り始めた直後に靴が脱げる子もいたが、みんな最後まで懸命にゴールを目指した。完走後、園児はメダルを首にかけてもらい、うれしそうに見せ合っていた。保護者や地域住民は沿道から「あと少し」「頑張れ」と手をたたいて園児を励ましていた。年長の福本望結ちゃん(6)は「走るのが苦手で最初からしんどかったけど頑張った」と話した。
(河野茜)

【紙面編集】山本茜